

優しい暮らし

丁寧に暮らす。暮らしを楽しむ。

yukobo letter

優建築工房便り

No.11

2016年01月号

【発行元】

株式会社優建築工房

〒243-0815

神奈川県厚木市妻田西1-20-8

TEL046-294-4500 FAX. 046-294-4561

Life Space Design
優建築工房
ゆうけんちくこうぼう

人に優しく、環境に優しく、優れた技術

優建築工房 検索



優建築工房 お宅訪問

一言芳思

一言芳思（いちごんほうおん）：あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに・・・

秦野市T様邸 生活スタイルを考えた完全分離型の二世帯リフォーム

生活リズムの違いがお互いの世帯間で気にならないよう生活音に配慮した間取りと、それぞれの生活にあった動線を重視したリフォーム計画。

ご要望

T様は元から水廻り共有型二世帯住宅にお住まいです。息子さんご夫妻との同居をきっかけに大手ハウスメーカー等で建替えを検討していました。その頃にご覧いただいた雑誌「湘南スタイル」で弊社掲載事例の木の雰囲気を気に入っていたとき、まだ建替える時期には早く、基礎からつくり直すことでもできるかとお問い合わせいただいたのが始まりでした。

1階はご両親、2階はご夫妻のお住まい完全分離型の二世帯に。ご両親のご要望は廊下のないLDKから寝室、水廻りと動線の良さを重視。ご夫妻は梁を活かした勾配天井と自然素材を使つた風通しの良い空間をご要望。

まずは家の顔となる異なるデザインの2つの玄関扉。元は和室の部分を3尺縮小し、横並びに配置することでスッキリした外観に。何より、家全体の温熱環境改善のため高性能の断熱材やサッシへ交換、そして通風計画を立てた窓配置により、冬は暖か夏も自然風が通り抜ける心地良い空間を目指しました。階段ホールは、壁の腰上をガラス張りにして視線が抜け開放感あるデザインに。その分リビングは、たまに感を出し、落ち着く回遊スペースを心がけました。

2階リビング 梁を活かした勾配天井を持ち物に合わせて造った収納棚

世帯間の生活音が心配でしたが、内側の玄関引き戸を閉めると足音と引き戸の音が少し聞こえる程度で気にならず、1階2階とも冬は暖かく夏もほとんどエアコンなしで暮らし、おかげで電気代がかなり少くなりました。玄関を別にしたことで帰宅時などもお互い気兼ねなく過ごせて大正解でした。施工監督の両角さんはニコニコ笑顔で親しみやすく、コミュニケーションを相談しながらお話を楽しかつたわ。とお母様。また、解体屋さんの作業の丁寧さには本当に感動したとありがたいお言葉をいただきました。

出会いときつかけ

設計のことだわり

工事中も暮らしてみて



左からお父様、ご夫妻・写真上 設計担当平野



before



after



1階LDK



2階対面キッチン



2階リビング 梁を活かした勾配天井
持ち物に合わせて造った収納棚

1階玄関



豊コナーへ上がりやすい為の段差解消スペース

T様邸の解体業者さんはVOL.6号の「能工巧匠」掲載のイースト商事の今井さん。今井さんの思いがお客様へ伝わっていて、とても嬉しく思いました。新年を迎え今年もたくさんのお客様の笑顔をいただけるよう職方さんとスタッフ一同でがんばって参ります！今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

世帯感をつなぐ玄関ホールの引き戸 こもり感のあるリビング 開放感にこだわった階段室
往来も内側から楽々

リフォーム事情

LED

近年、これまでの白熱電球や蛍光灯に代わってLEDの電球が急速に広まっています。

しかし、「電気代が安い」「すごく長持ちする」などと耳にしてはいても、詳しい情報が充分には浸透していないようです。今回は、そんなLEDについてご説明したいと思います。

LEDとは、発光ダイオードとも呼ばれる電気を流すと発光する半導体の一種で、この現象を利用した電球がLED電球です。

特徴として、まず非常に省エネで、同程度の白熱電球と比べると $1/5 \sim 1/10$ 程度の消費電力です。

また、白熱電球の寿命が千時間程度なのに対して、LED電球は4万時間の設計寿命なので、仮に1日10時間使用しても約10年以上取替えが必要となります。環境に有害な水銀を含んでおらず、廃棄時にも安全です。

LED電球は、スイッチを入れた直後からすぐに明るく点灯するので、階段や玄関、トイレなどにも適しています。寒い冬でもすぐに明るくなり、夏場でもほとんど熱を持ちません。

発売当初は、非常に高価で、電球ひとつが一万円近くしたこともありました。しかし、LED照明器具の値段もかなり安くなりました。ほとんどの既存の照明器具にも、寸法や口金のサイズさえ合えば、電球だけをLEDに替えて使うことができます。

調光機能を使用するときには注意が必要で、LEDに対応した調光スイッチ又は調光器対応のLED電球を使用しない場合は、LED電球を使用しなければなりません。そして、白熱電球にあまり光が広がらないので、器具によつては交換前より暗く感じられることがあります。

蛍光灯の照明器具にLED電球を付けた場合安定器を取り外すなどの工事も行わないとLEDの特徴が活きませんので、カタログ・説明書等で確認が必要です。



キッチンレンジフード

換気扇のお手入れ

換気扇はキッチンをはじめ浴室やトイレなど様々な場所に設置されています。お家のメンテナンスは欠かせません。このコーナーでは、毎回、家の部位ごとに日頃のお手入れやメンテナンスのポイントなどをお話ししたいと思います。

住まいのお手入れ



油などでとても汚れやすいレンジフードには様々なタイプがあり、最新の機器にはお手入れの手間が極端に少ないものもあります。大きく分けると、壁の開口に直接金属換気扇が付くタイプと、ダクトがつながつて排気するタイプの2種類。どちらもフレード本体の拭き掃除と、イルターの掃除又は交換がお手入れの基本です。金属換気扇は定期的に羽根をはずし油汚れを落としますが、ダクトタイプもわりと簡単に羽根の部品がはずせますので定期的な掃除が必要です。汚れ落しに中性洗剤を使い、頑固な汚れはキッチンペーパーなどで浸け置き洗いすると良いです。シンナーなどは部材を傷めかねないので使用しないでください。ダクトタイプは外部のフレード掃除も大切です。ここが目詰まりしている例は大変多く、そのままだと内部のお手入れをしてしまつかり排気出来ません。

いざれのお手入れも取扱説明書を確認し、電源を確實に切つてから行つてください。

浴室換気扇

浴室換気扇も居室とお手入れは同じですが、多湿のためグリルや内部にカビが生えることも多く、この状態は浴室内外にカビを撒き散らし、浴室全体がカビやすくなりますのでこまめなお手入れが大切です。カビを防ぎ、機器を長持ちさせるために、入浴中は換気扇を使用してはいけません。入浴後に浴室の窓を開けて乾燥した空気を導くよ



給気口外部フード

天井換気扇

レンジフード

前号までは自然エネルギーを上手に住まいに取り込む手法についてのお話でした。

今号からは私共の取り組みのもう一つの大きな柱、省資源設計についてお話をさせていただきます。

省資源設計とは

省資源設計とは「材料を無駄にしない、ゴミを極力出さない」設計の事です。

住宅はたくさんの部材が人の手によって組み合わされ、重なり、一つの大きな塊を構成しています。それらを構成している部材はすべて流通している規格寸法を都合の良い大きさにカットして使用しています。このカットする行為を間違うと大量のゴミを産み、資源を無駄にし、結果としてコストがあがる原因になります。そのため私達の考える省資源設計では次の2点に配慮して設計する事が大切だと考えています。

1. 流通規格寸法を理解し、 無駄のない木取りを考える

日本の住まいには尺寸法の伝統があります。1尺が303mm。この寸法を基準に日本の間取りは造られており、私達の暮らしには今も昔も変わらぬ住まいの大きさ・スケール感が知らず知らずの内に沁み込んでいるのです。そうなると使う材料もこの尺寸法に合わせて作られるのは自然な事で、大量に使用される基本の流通規格寸法は畳一枚の大きさ3尺×6尺(910×1820mm)になっています。ただし例外もあり、カウンター等の仕上げに頻繁に用いられる集成材は、尺寸法を基本とせず工業化された建築材料の中から生まれたエンジニアウッドと呼ばれる材料のため、機械で制作できる最大限の大きさと流通上、運べる最大限の大きさという観点から4.2mという、とても長い材料もあります。大切なことは、この流通規格寸法を理解し、大切な資源を無駄なくカットする方法を考えること。この作業を「木取り」と言います。私達は無駄なゴミが出ないように、図面上に流通規格材料を描き、何枚の部材が取れるか最適なカットを考えて住まいづくりをしています。

ゴミを出さない設計をすることは、資源を無駄にせず、ゴミの処分に用いられるエネルギー消費を抑えることになります。もちろん、お施主様にも建設コストダウンという嬉しい効果も期待できます。私達自身、流通規格材料を攻略し、ゴミの出ない設計ができた時のすがすがしい気持ちは、他にはない達成感があります。

大切な事は材料に対する配慮の気持ちです。

次回は、具体例も交えて省資源設計について詳しくご紹介させていただきます。

2. できるだけ使う材料を統一し、 多用途使いができるようにする

使用される材料の種類が多くなる程、ゴミも増加します。無駄に多くの種類の材料を使わず統一する事で、1カ所で使用する材料を2、3カ所と違う部位でも使用でき、端材を少なくゴミの量を減らす事ができます。そのため私達の手掛ける住まいでは、仕上げに用いられる棚やカウンター等は材料を統一し、余った材料を別の部位に使用する設計をしております。



材料：シナランバー
600mm×300mmの板を9枚取りできます
(モデル：木材業者 サクセスウッド鶴福田康之さん)

優café 優caféは、ご来訪いただくお客様へのお茶のご提供の総称です

打合せは、あれこれ選ぶものがたくさん。

理想のおうちに合うものを選ぶことは楽しいけど疲れるものです。
そんな時は、カフェのドリンクと日替わりの自家製デザートでリフレッシュしていただけたら嬉しいです。

お正月気分がようやく抜ける頃ですが、お餅が美味しいやめられない。
というワケで、日替わりデザートもお餅を使ったメニューが多くなります。
おしるこ、善哉、鶯やきなこ餅、今年の新メニューは、ねりくり。
ねりくりはサツマイモとお餅でつくる素朴で優しい味のお菓子です。
ご来訪の折、ご賞味ください。

デザートは手作りのため、ご予約外やご来訪時間によりご提供できないときもございます、ご了承くださいませ。

冬のおすすめメニュー

- 冷え取りHOTしょうが
- ジンジャーエール
- あずきラテ



Kids workshop OPEN

打合せは長時間となり、お子様達にとっては辛い時間になってしまふかも知れません。お子様が飽きちゃった！そんな時にご利用ください、「小さな黒板のサインボード」の作成です。サインボードに好きな絵や文字を書いてお部屋に飾ろう！引き続き、うわばきデコバージュ（予約制）も受付中です。

※ご希望の方はスタッフへお声かけて下さい。



蓮実 正貴 Hasumi Masaki



高校卒業後、大手メーカーのスポーツ特待で社会人になつたものの20歳の時に怪我で今後を断念。挫折。再出発をどの道で?と考えたとき、後世まで形に残る物に携わりたい。その事で人に喜んでもらえる仕事がしたいと思いつい建築に興味を持ちました。その道に進むべき術がなかつた私は

1年間職業訓練校に通い勉強をしました。そこで、建築の奥深さや楽しさ、そして厳しさにドンドンはまつて、く自分がいたのを今まで思い出します。与えられた課題にテンションがあがり過ぎて朝まで眠れなかつた事が多々ありました(笑) 最近で一番大きかった私の出来事は一級建



試験前に家族からもらったお守り

これまで、建築に携わる機会が少なかったからこそ、このお守りがとても心強いです。このお守りを胸元に持つことで、自信がもてる気がします。また、このお守りが、私の努力や想いが伝わることで、より多くの人に喜んでいただけると嬉しいです。

能工巧匠

のうこう
こうしょう

うちの腕利きの職人さんを紹介

電気工事士：瀬戸電気商会 鶴田美喜雄さん

実際に家を造りあげていく優建築工房の腕利きの職人さんをご紹介。今回は瀬戸電気商会の電気工事士、鶴田美喜雄さんをご紹介いたします。



「馬鹿当たっても変化しないようぐるぐる巻くんだけ」など丁寧に説明をしてくれました

鶴田さんのご出身は秋田県横手市、前回の大庭大工さんと同郷です。取材現場に行くとちょうど大庭さんも入っていて、そんな話をしていたところなんだと迎えてくれました。今は秦野市内にお住まいですが、最初は大手メーカーの工場への就職で上京されました。そのラインでのお仕事が自分の性格に向いていないと思い、クリーニング屋さん、ホテルマン、大工さんと経験し、40歳を過ぎて瀬戸電気商会の社長のもとへ修行に入ったそうです。「何も知らなかったこの仕事だから、関係本を買って独学しつつ現場で見て覚え、43歳で電気工事士の資格を取得しました。試験の時は周りがみんな若い子ばかりでエヘッと戸惑いましたよ(笑)。もうこの仕事について長く経ち、やっぱり勘を利かし確かめながら進める作業が楽しいです。コンセントがここに欲しいと言われたら、ここにかい?と思いつがらもそこにどうやってつくろうかな~と考えて作ることが面白いし、お客様が便利になったと喜ぶ姿が嬉しいです。現場では図面通りに作ることが重要なんですが、経験で使い勝手を考え、おかしいなと思ったら、すぐに監督には意見や相談をするようにしています。何故かというと電気配線は壁の中に隠れてしまうものであり、後から工事ができないからです。」と使い手のことを親身になって考えてくれる鶴田さん。趣味も多く、カメラにバイク、バイクはヤマハドックスターで仲間とツーリングに行くのが楽しみとか。また、田舎育ちだから土にふれてから自然と笑顔が多くなった。会話が多くなつた。など、ご家族にとつての大切な事をよく分かります。これからは何か?をしつかり一軒ごと追求し、ご提案して参ります。



大庭大工さんと一緒に休憩。お互いがカメラが趣味なことが発覚

いると安心すると、70坪の畠を借りて休日は野菜作りもしているそうです。温和で皆に愛されるうちの電気工事士さんです。

あて先

メール nakamura@yukobo.jp

メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください

ハガキ 〒243-0815 厚木市妻田西1-20-8 優建築工房
yukoboletter プレゼント係

FAX 046-294-4561

TEL ☎ 0120-873-312

PRESENT

木製ハイツール 3名様へプレゼント

高さ60cmのハイツールは、キッチンでちょっとひと休みの腰掛けとして、カウンターチェアとして等、多用途に使えます。木製の脚とページュのクッション座面はナチュラルな雰囲気のお部屋によく馴染みます。



【プレゼント応募】

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。
応募〆切 2/17(水) ご当選者へ発送をもってお知らせ致します。